

日本動物学会第 92 回オンライン米子大会に関するアンケート回答結果

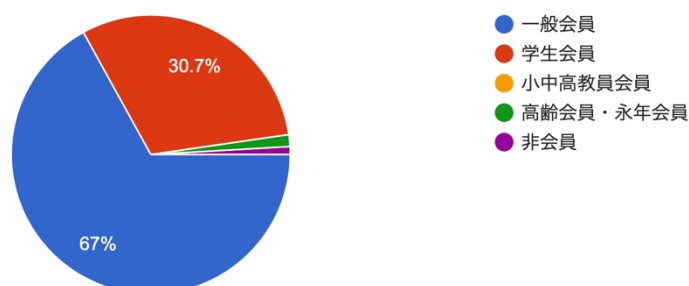
2021/12/17

動物学会第 92 回オンライン米子大会実行委員会ならびに IT 委員会は、昨年に引き続きオンライン開催となった動物学会大会における、使用したシステム (Gather.town) の使い勝手やオンライン大会に関する印象全般についてアンケートを実施した。

アンケート実施期間：2021.9.1(水)～9.11(土)

回答者

回答者は
218 件の回答

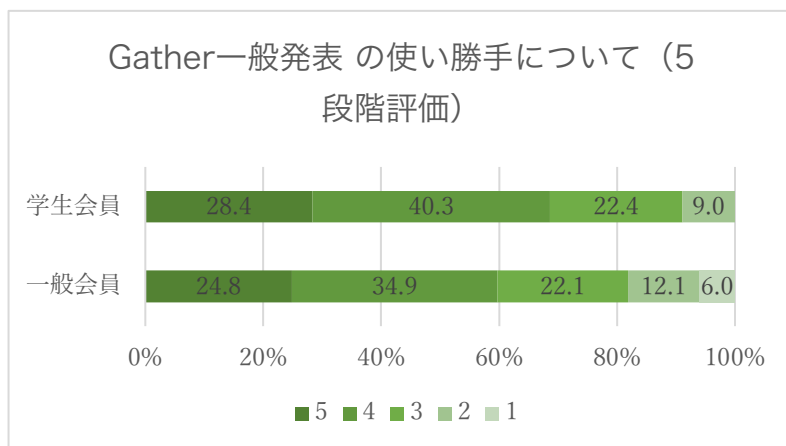


一般会員：146 名
学生会員：67 名
高齢会員・永年会員：3 名
非会員：2 名
合計：218 名

大会参加者は一般会員 376 名，学生会員 272 名，非会員 55 名（うち 53 名は参加費無料の学部学生），シンポ・関連集会での会員外演者 33 名（合計 736 名）であったため，参加会員（648 名）の約 33%から回答を頂いたこととなった。

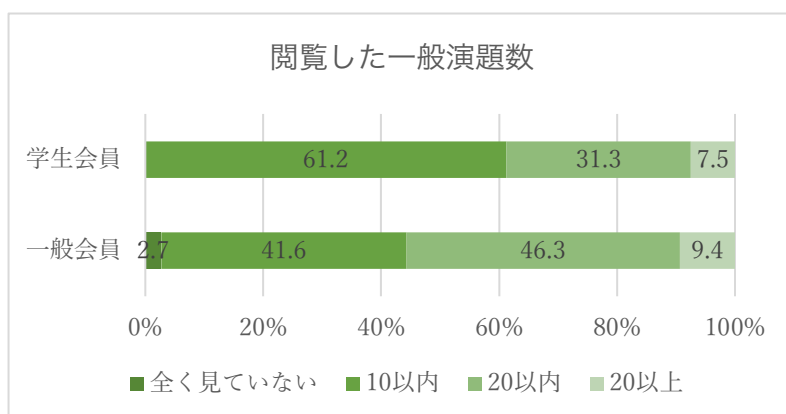
Gather.town による一般発表について

5（使いやすかった）～1（LincBizの方が良かった・使いにくかった）の5段階選択



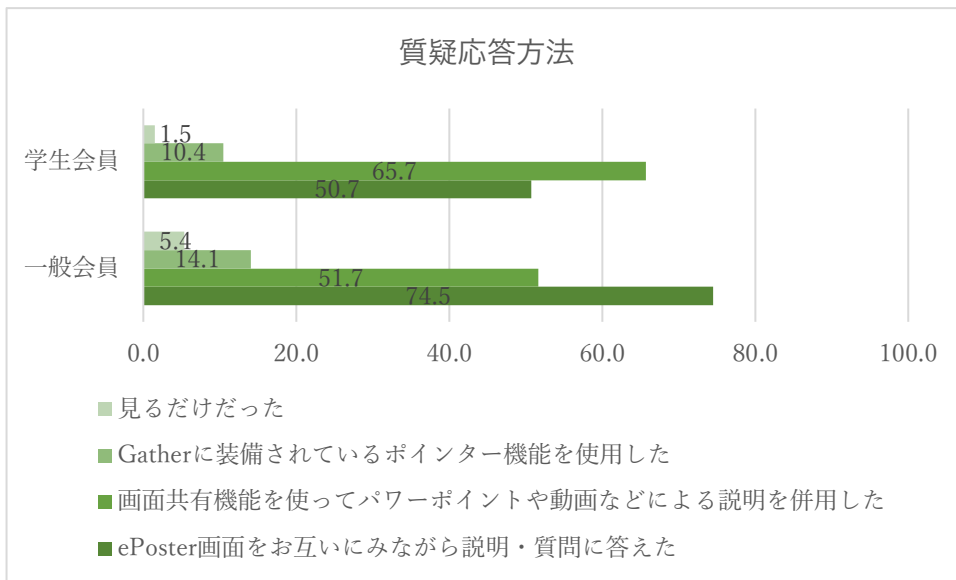
おおむね6割程度（学生会員：68.7%）、一般会員：59.7%）の会員から好意的評価が得られた（昨年のLincBizでは学生会員60%、一般会員59%が好意的評価）。

一方で学生会員の9%、一般会員の18%からは否定的評価であった（昨年のLincBizでは学生会員の20%、一般会員の16%が否定的評価）。



Gather.townによる一般発表は学生会員と一般会員で評価の傾向、閲覧演題数に異なる傾向がみられた（昨年のLincBizでは学生会員一般会員共に10演題以内が30%、20演題以内が約40%、20演題以上が30%であった）。

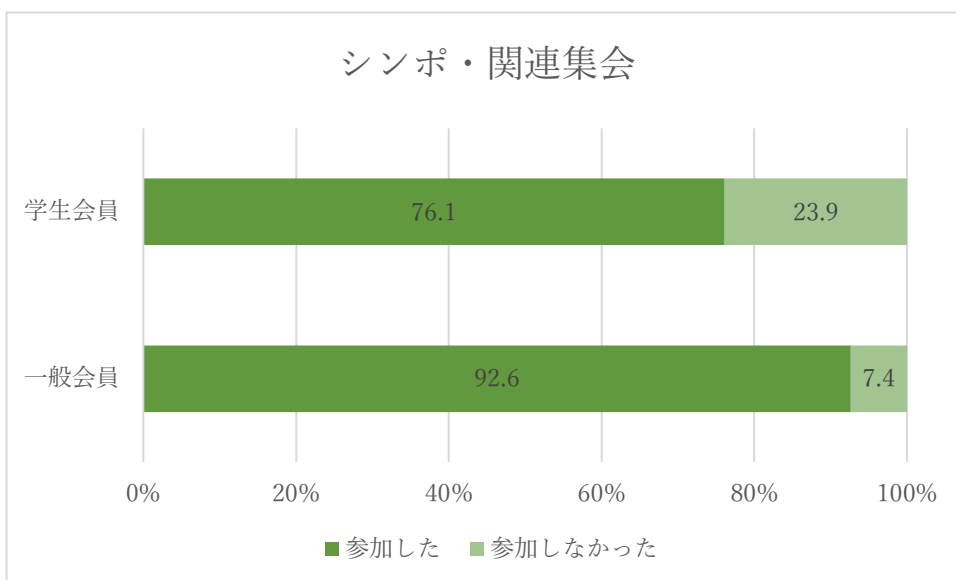
学生会員のほうがGather.townに対する高評価傾向があるものの閲覧演題数は少ない傾向がみられた。一般会員では逆に使い勝手に対する評価で低い回答を寄せる割合が高い一方、閲覧演題数は学生会員よりも多い傾向がみられた。



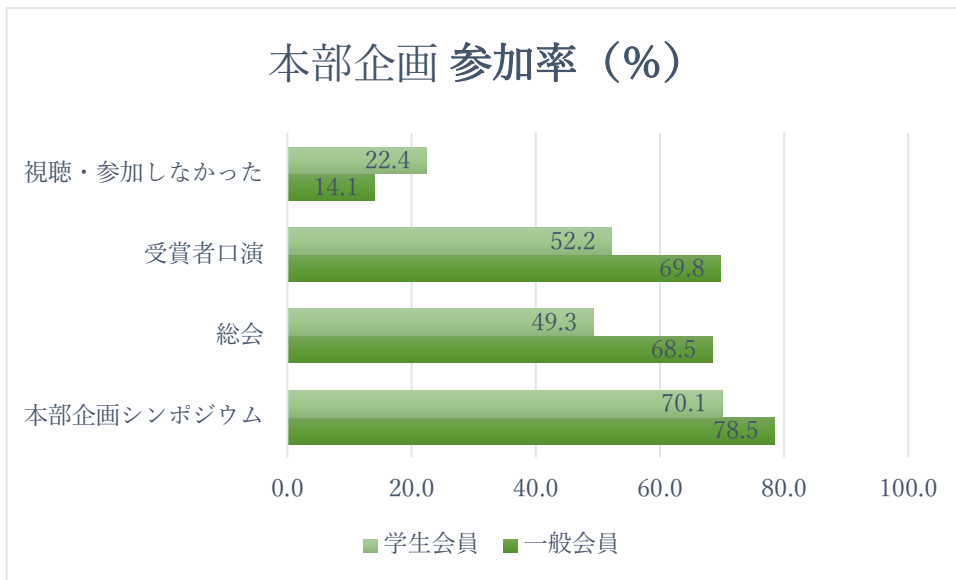
重複選択可としていたため合計が 100% にならないことに注意。

学生会員では画面共有を行って質疑応答を行った割合が 65% に及んだが、一般会員では表示画面をただ見ながら質疑応答を行った割合が高かった。これは学生会員のほうが一般会員よりも発表者として ePoster に参加した割合が高いと考えられること、また事前の Gather.town 操作方法に関する広報活動閲覧度を反映していると思われる。

シンポジウム・関連集会, および本部企画について

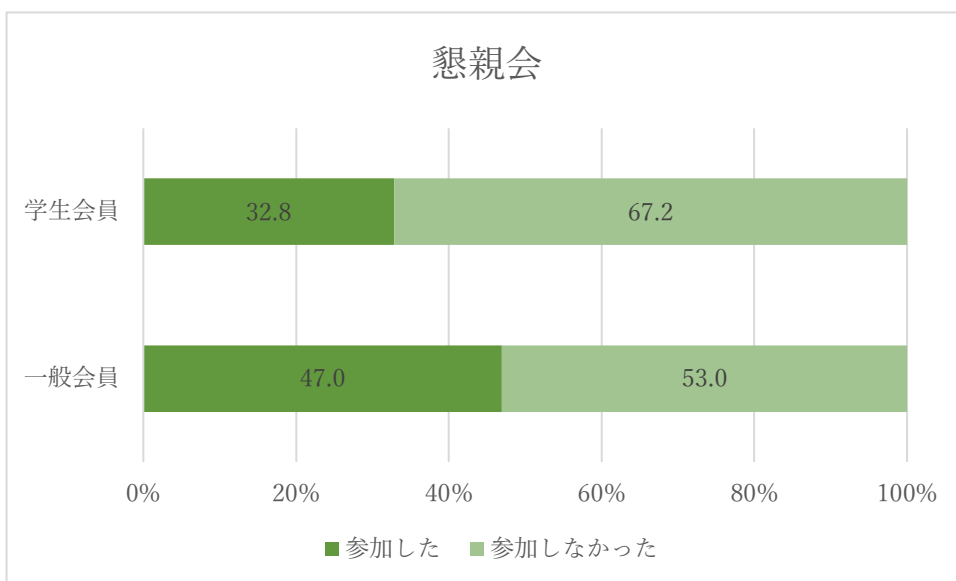


9割近くの人が何らかのシンポジウム・関連集会に参加していた。



本部企画シンポジウムの視聴者割合が高く、企画として注目を集めていたことがうかがわれた（昨年は60%程度）。

また総会参加者割合も一般会員7割、学生会員（5割）と昨年度（一般：6割，学生：2割）と比較して増加を示した。



昨年に比べて懇親会参加者の割合が高かった（一般：23%→47%，学生：6%→33%）。コロナ禍によるオンライン化の中で会員間交流に対する期待を反映した結果になったものと思われる。

自由記述欄（抜粋）

Gather.town での一般発表について

良かった点（多く寄せられた意見）

- 個人間で気楽にディスカッションが出来るところ。
- リアルっぽい雰囲気
- ゲームのようでおもしろかった。
- それぞれのポスターに何人ぐらいの閲覧・討論者がいるかを俯瞰的にとらえられる点
- 各人それぞれがポスターを拡大して、「近く」から見ることができる
- パワーポイントの併用、動画の使用も必要に応じてできたのがうれしかった
- Zoom のブレイクアウトよりは入りやすく、ざっと見ることもできた

悪かった点（多く寄せられた意見）

- サーバや通信量の問題かもしれないが、個々の部屋に入る際に入りなおさなければならぬのは少しストレスだった。
- 移動に時間がかかるので思ったより多くのポスターがみれなかった。
- 遠隔での議論は、話すタイミング等に気をつかうため、誰かと誰かの議論に横から入ることが難しい。
- 演題検索からそのポスターへ瞬時に移動できるのが、オンラインの良さであるにも関わらず、その良さを潰していると感じた。
- ポスター発表では 1 : 1 の状況が多く、共有画面に入りにくかった
- 発表者側から、共有時に聴衆の顔が見えないため、反応がわかりにくかった。
- すれ違うだけで知らない人の顔が映るのは少し怖く感じた。
- **チャット・掲示板を設置して欲しかった**→早稲田大会にてハイブリッド対応可能な参加者限定掲示板の試行を計画中です

- Gather.town を使用するのであれば、懇親会や休憩時間、ランチョンなどある程度、ランダムな人流を必要とする場合に限った方が良かった。
- 初めて参加したうちの学生は、気後れするのにか他の発表を聞きに行けていなかった（対面でも変わらないかもしれないが）。
- 他の人の会話が思ったよりよく聞こえました。対面だと知らない人同士の会話で気になりませんが、オンラインでは名前が表示されるのでちょっとびっくりしました。
- 結局、ポスターの掲示板には演題と要旨だけ掲示して、実際の解説は画面共有で提供するやり方にしておけば、データを盗まれるリスクは下がったのでは？

ポスターセッションについて

- ポスターセッションで二時間以上自分のポスター前に釘付けになるのは苦痛。
もっと短時間で細分化すれば、それだけ多くのポスターを見る機会ができる。
- シンポジウムと同時進行で、シンポジウムと関連の低いポスター発表を行なう方が良いと思った。
- 土曜日はポスター発表者がどうしたらよいかわからなかった。
- 対面の学会になっても、ポスター発表はこのようにオンラインで閲覧できるようにしてもらえると、密になることもなく（人気のポスターには近づけない）、体力的にも楽に、多くのものを（夜の10時まで見られるのは嬉しい）しっかりと見ることができる。
- ポスター発表にディスカッションシステム（ポスター数演題に1名程度）を取り入れれば発表者は指定時間に居るはず。また、しっかり議論できると思います。
- 現状コロナでリアルで議論できる機会が極端に減っている現状に、院生に他のラボの研究者と議論できる機会を作ってあげる必要があると思います。

シンポジウムについて

- シンポジウムの中に挙手して質問する形式とコメントを書き座長が読み上げる形式があったが、後者で質問した際質問の意図と少し違うようにとらえられることがあり、知りたいことが知れなかったりした。オンラインでも zoom でやっているのであれば、挙手し指名する形式に統一してほしかった。

案内配布物について

- オンライン会場に接続するための URL やパスワード、要旨、スケジュールといった参加のための情報が複数のメール、PDF ファイルに分散していて、把握が難しかった。
(類似意見多数)

懇親会について

- 機能的には今年の Remo より良かった。
- 懇親会（1時間）は意外と短く感じました。
- 懇親会後の時間帯は、人が集まりにくいので、企画を入れない方がよい。

子育てなどへの配慮：終了時間をもう少し早く

- 今回はオンラインのおかげで職場から参加できたのは良かったのですが、一方で、帰宅の関係もあり、夜のセッションは参加できませんでした。おそらく、ご自宅からの参加の方も夕食の時間などが重なったのではと思います（対面であれば、お弁当を食べながら、とか、終わってすぐみんなで食事に行くなどできるのですが）。オンラインが決まった段階で、どの日も 19~20 時くらいにすべてのプログラムが終わるように設定したほうがよかったですと思います。
- どうしても子供のお迎え等で観れなかったものもあるので。オンライン学会は出張ができない子持ち研究者にとって大変ありがたいシステムだと思います。今後対面の学会が復活したとしても、オンラインも併用していただけるとありがたいです。今回一点だけ、困ったことが、受賞者講演が 18 時までだったことでした。個人的な事情で申し訳ないのですが、子供のお迎えがあるので、どうしても 17 時 30 分にはラボを出ないといけないので、最後まで受賞者講演を見ることができませんでした。今学会はどの講演もとても面白かったので、とても残念でした。お迎えのあるお母さん研究者は他にもいると思うので、開始時刻を 30 分早めて、30 分早く終わらせるか、オンラインで公開してくれるとありがたいです。

オンラインコンテンツの公開期間について

- メイン会場、動物学ひろばともに、会期が終わったら直ぐに閉じてしまうのもオンラインの利便性を生かしておらず極めて残念でした。>動物学広場にいたっては折角いろいろな会員の人が苦勞して用意されたコンテンツが大会 3 日の間だけしか見れないのではもったいないのではないのでしょうか。発表者の同意を求めた上で支部なり本部 HP にリンクを張って残すなどした方が、学会全体の広報活動としても、発表者のプレゼンスを示す上でも win-win となって良いように思いました。
- 同時並行で開催されるトークは、オンライン学会であればパスワードや期限付きオンデマンド視聴ができると全部視聴できるのでありがたいです。
- 予算等の問題もありますが、もし、公開可能なら、シンポジウムを YouTube か学会 HP で期間限定という形で良いので公開してくれるとありがたいです。